

情報化の基本方針について

全国的に地上デジタル放送や超高速インターネット網といった情報通信の基盤が整備されるなか、岩美町にはテレビ放送が良好に受信できない地域や高速インターネットサービスを利用することができない地域があります。情報化の利便性を享受できる地域とそうでない地域の間には大きな格差が生じてしまいますが、今後も民間事業者による整備は期待できない状況です。

人口減少、少子高齢社会のなかで、特に若い世代の定住を促し、活力ある地域を持続していくためにも、テレビやインターネットの課題を総合的に解決する手段として、岩美町の情報化を進めるケーブルテレビ網の整備に向けた取組みを行っています。

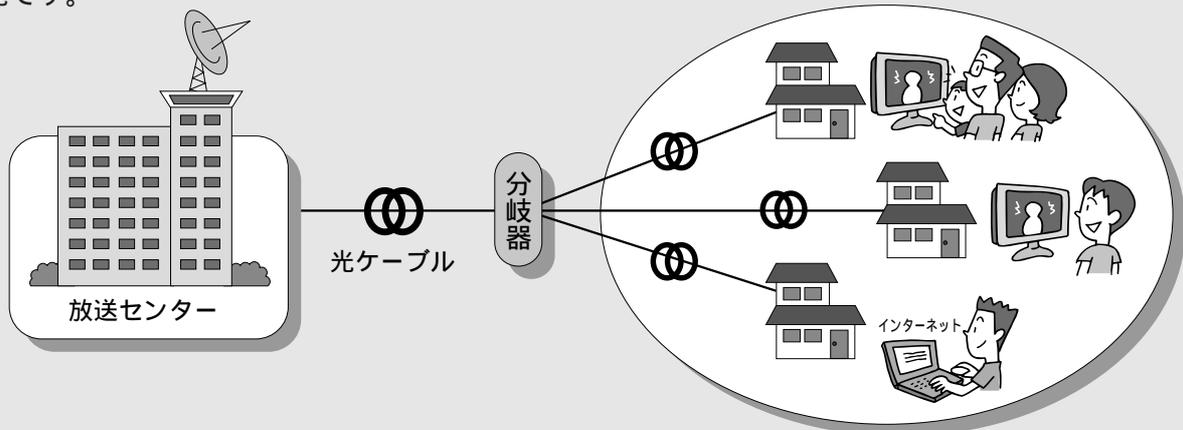
現在、自治会やテレビ共聴組合の加入者の方へケーブルテレビの概要をお話ししているところですが、今月の広報では、ケーブルテレビの概要や説明会のなかで皆さんからいただいたご意見、ご質問などを紹介します。

ケーブルテレビとは

ケーブルテレビは、放送センターで受信したテレビ放送を各家庭まで張り巡らせたケーブルを通して直接家庭にお届けする仕組みです。

電波の受信環境に左右されることなく、既存のテレビ放送や自主放送番組（コミュニティチャンネル）、映画やドラマなどの多チャンネル放送をご覧いただけます。

また、同じケーブルテレビ網を利用して高速なインターネットサービスやIP電話を利用することが可能です。



ケーブルテレビに関するよくあるご質問など

Q ケーブルテレビのネットワーク整備によっていろいろなサービスが利用できるようだが、アンテナがあれば地上デジタル放送を見ることができる家庭も多い。デジタル放送を見ること以外に何かメリットはあるのか。

A ケーブルテレビには、自主放送チャンネル（コミュニティチャンネル）があり、役場からのお知らせや町議会中継、町内で行われたイベントの様態など地域独自の情報をご覧いただくことができます。地域の情報をみんなで共有することができます。

また、高速なインターネット接続が可能となり、都市部なみのサービスを利用することができます。情報格差の解消にもつながります。

将来的には高度な情報通信基盤として、福祉や医療、教育の分野で活用することも検討しています。